



2020年9月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 IMV株式会社

上場取引所 東

コード番号 7760 URL <http://www.imv.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 淳平

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長 (氏名) 岡本 裕司

TEL 06-6478-2565

定時株主総会開催予定日 2020年12月25日

配当支払開始予定日

2020年12月28日

有価証券報告書提出予定日 2020年12月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期の連結業績(2019年10月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期	11,338	8.2	337	53.7	462	29.1	316	13.6
2019年9月期	12,348	11.8	730	14.9	652	29.0	366	36.5

(注) 包括利益 2020年9月期 318百万円 (39.8%) 2019年9月期 227百万円 (59.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年9月期	19.48		4.8	2.9	3.0
2019年9月期	22.62		5.7	4.3	5.9

(参考) 持分法投資損益 2020年9月期 百万円 2019年9月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期	16,219	6,704	41.3	411.15
2019年9月期	15,200	6,503	42.8	400.82

(参考) 自己資本 2020年9月期 6,699百万円 2019年9月期 6,501百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年9月期	473	518	1,899	2,839
2019年9月期	798	653	556	970

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年9月期		0.00		8.50	8.50	137	37.6	2.1
2020年9月期		0.00		8.50	8.50	138	43.6	2.1
2021年9月期(予想)		0.00		8.50	8.50		21.3	

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)									
通期	12,300	8.5	990	193.0	1,000	116.2	650	105.0	39.95

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期	16,957,016 株	2019年9月期	16,957,016 株
期末自己株式数	2020年9月期	663,452 株	2019年9月期	735,798 株
期中平均株式数	2020年9月期	16,268,434 株	2019年9月期	16,221,308 株

(参考)個別業績の概要

2020年9月期の個別業績(2019年10月1日～2020年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期	9,083	11.4	278	58.7	302	55.6	176	64.2
2019年9月期	10,249	18.3	673	3.5	681	21.7	492	19.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期	10.84	
2019年9月期	30.39	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年9月期	14,384		6,312		43.9		387.44	
2019年9月期	13,675		6,248		45.7		385.21	

(参考) 自己資本 2020年9月期 6,312百万円 2019年9月期 6,248百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載した予想数値その他の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等は、「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	14
(1) 役員の変動	14
(2) 生産、受注及び販売の状況	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における国内経済は、当初は緩やかな景気の回復傾向にありましたが、その後発生した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的流行により経済活動が大きく抑制され、雇用情勢や設備投資が弱含みになる等、極めて厳しい状況で推移しました。世界経済においても、今なお欧州諸国を中心に新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の再拡大によるロックダウンが一部で検討される等、経済活動への影響は長期化し、先行きが極めて不透明な状況が続いております。

このような環境の中、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による国内外の営業活動停止や受託試験の延期及び中止が下期に生じた影響により、当社グループの売上高は11,338百万円（対前年同期比8.2%減）となりました。利益面では、当初計画を上回る業績を達成させるべく社内体制構築や設備投資を実施し、これにより減価償却費等が増加したにも拘わらず売上高が低迷した結果、営業利益は337百万円（対前年同期比53.7%減）、経常利益は462百万円（対前年同期比29.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は316百万円（対前年同期比13.6%減）となりました。

品目別の営業の概況は次のとおりであります。

（振動シミュレーションシステム）

国内外の自動車部品メーカー及び受託試験施設向け大型機の売上が上期に好調に推移し、第2四半期連結会計期間は過去最高の売上高を達成いたしました。また、ロケット開発事業のベンチャー企業であるインターステラテクノロジ株式会社とスポンサー契約を結び、同社が開発中の観測ロケットの打ち上げを支援するなど、振動問題のソリューションパートナーとしてのさらなる可能性拡大を目指してまいりました。しかしながら下期以降、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による影響が国内外で発生した結果、この品目の売上高は7,984百万円（前年同期比9.9%減）となりました。

（テスト&ソリューションサービス）

国内外とも引き続き自動車及び自動車部品メーカーを中心に、主に電動車の骨格部品である電池・モーター・インバーター等の受託試験が堅調に推移いたしました。また、次世代自動車運転には欠かせないEMC

（Electromagnetic Compatibility）試験が日本高度信頼性評価試験センター（埼玉県入間市）にて本格的に稼働開始いたしました。下期以降、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に伴う受託試験の延期等が発生したものの、この品目の売上高は2,308百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

（メジャリングシステム）

前連結会計年度に発表いたしました振動ピックアップ新製品「VP-8021A」の受注や他社との業務提携を通じて、FA業界への展開を目指してまいりました。国内市場においては、自治体インフラ向けの振動監視装置が伸長し、さらに水門用途の地震監視装置の大口受注を獲得する等、好調に推移いたしました。しかしながら海外市場において、ロックダウンによる地震監視装置の受注延期等が発生した結果、この品目の売上高は1,044百万円（前年同期比14.1%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産

当連結会計年度末における資産は、前連結会計年度末と比べ971百万円増加し、16,219百万円（対前期末比6.7%増）となりました。流動資産は、営業債権等が減少したものの、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的な拡大が当社の事業環境に影響を及ぼす可能性を鑑みて、運転資金の追加確保を行ったことにより現金及び預金が増加したことから、前連結会計年度末と比べ、1,223百万円増加し、10,106百万円（対前期末比13.8%増）となりました。固定資産は、長期性預金の現金及び預金への組替えや工具器具備品の減価償却の影響等により前連結会計年度末と比べ、204百万円減少し、6,112百万円（対前期末比3.2%減）となりました。

負債

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末と比べ817百万円増加し、9,514百万円（対前期末比9.4%増）となりました。流動負債は、仕入債務の減少が短期借入金を増加を上回ったことにより前連結会計年度末と比べ、442百万円減少し、6,241百万円（対前期末比6.6%減）となりました。固定負債は、長期運転資金の調達により長期借入金が増加したことから前連結会計年度末と比べ、1,259百万円増加し、3,272百万円（対前期末比62.6%増）となりました。

純資産

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比べ為替換算調整勘定が減少したものの、利益剰余金が増加したことから、201百万円増加し、6,704百万円（対前期末比3.1%増）となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比べ、1.5ポイント減少し、41.3%となりました。1株当たり純資産は前連結会計年度末の400円82銭に対し、411円15銭となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、473百万円のキャッシュが増加（前連結会計年度は798百万円増加）しました。これは、税金等調整前当期純利益462百万円、減価償却費674百万円及び売上債権の減少896百万円等の資金の増加要因が、仕入債務の減少1,118百万円、たな卸資産の増加94百万円及び法人税等の支払額330百万円の資金の減少要因を上回ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、518百万円のキャッシュが減少（前連結会計年度は653百万円減少）しました。これは主に有形固定資産の取得による支出519百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,899百万円のキャッシュが増加（前連結会計年度は556百万円減少）しました。これは主に長期借入による収入2,380百万円の資金の増加要因が、長期借入金の返済による支出849百万円の資金の減少要因を上回ったことによるものであります。

これらの活動の結果、現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末の970百万円から1,868百万円増加し、2,839百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年9月期	2017年9月期	2018年9月期	2019年9月期	2020年9月期
自己資本比率(%)	43.5	44.6	40.7	42.8	41.3
時価ベースの自己資本比率(%)	39.3	87.1	44.4	37.0	30.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	3.8	2.4	—	5.0	13.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	54.0	77.8	—	41.4	20.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

※ 2018年9月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスであるため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大によって世界経済に予測困難なリスクが強まっており、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動等から、世界経済が下振れするリスクが存在しています。主要取引先の先行きについても、予断を許さない状況が続くと見込まれ、当社グループの今後の事業運営に対しても大きなインパクトとなる可能性があります。しかしながら、国内外における製品及び受託試験にかかる引合及び受注に力強さが戻りつつあることに加え、次期は人件費や減価償却費を始めとする固定費の増加に歯止めがかかることから、当社グループの業績は暫時改善の方向に向かうものと予想されます。

以上により、次期の売上高につきましては12,300百万円（当期比8.5%増）、経常利益1,000百万円（当期比116.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益650百万円（当期比105.0%増）を見込んでおります。なお、業績見通しの前提となる為替レートにつきましては、1ユーロ=115円、1パーツ=3.45円、1US\$=105円を想定しております。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当連結会計年度 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,143,409	3,073,392
受取手形及び売掛金	4,224,722	3,283,202
電子記録債権	600,599	644,649
製品	555,634	422,479
仕掛品	1,312,827	1,507,836
原材料	856,548	909,058
その他	192,778	271,069
貸倒引当金	△3,441	△5,500
流動資産合計	8,883,079	10,106,187
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,238,399	4,402,651
減価償却累計額	△1,683,249	△1,881,533
建物及び構築物(純額)	2,555,150	2,521,117
機械装置及び運搬具	504,095	514,002
減価償却累計額	△371,172	△398,941
機械装置及び運搬具(純額)	132,923	115,060
工具、器具及び備品	2,999,950	3,289,799
減価償却累計額	△2,056,431	△2,457,857
工具、器具及び備品(純額)	943,518	831,942
土地	1,935,656	1,935,656
リース資産	3,888	3,888
減価償却累計額	△3,175	△3,888
リース資産(純額)	712	-
建設仮勘定	104,406	114,646
有形固定資産合計	5,672,367	5,518,422
無形固定資産		
のれん	12,555	4,185
ソフトウェア	55,430	56,404
その他	14,327	15,347
無形固定資産合計	82,313	75,937
投資その他の資産		
投資有価証券	206,224	222,185
繰延税金資産	239,979	218,156
長期預金	37,662	-
その他	79,075	78,212
投資その他の資産合計	562,941	518,554
固定資産合計	6,317,622	6,112,915
資産合計	15,200,702	16,219,102

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当連結会計年度 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,714,216	1,130,770
電子記録債務	1,027,968	600,145
短期借入金	2,125,000	2,630,065
1年内返済予定の長期借入金	361,404	621,357
未払金	427,759	352,685
未払費用	346,595	293,072
未払法人税等	212,058	4,787
未払消費税等	12,617	42,832
製品保証引当金	89,000	53,050
株式報酬引当金	37,129	-
訴訟損失引当金	17,844	-
その他	312,638	512,736
流動負債合計	6,684,231	6,241,501
固定負債		
長期借入金	1,669,479	2,939,695
長期未払金	192,169	192,169
資産除去債務	47,043	47,361
その他	104,265	93,535
固定負債合計	2,012,958	3,272,761
負債合計	8,697,189	9,514,262
純資産の部		
株主資本		
資本金	464,817	464,817
資本剰余金	563,437	576,648
利益剰余金	5,545,845	5,724,794
自己株式	△159,410	△143,736
株主資本合計	6,414,689	6,622,523
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,975	58,038
為替換算調整勘定	26,050	18,491
その他の包括利益累計額合計	87,025	76,529
非支配株主持分	1,796	5,786
純資産合計	6,503,512	6,704,840
負債純資産合計	15,200,702	16,219,102

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
売上高	12,348,007	11,338,176
売上原価	8,790,235	8,405,930
売上総利益	3,557,771	2,932,246
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	96,611	46,598
販売手数料	95,446	55,179
製品保証引当金繰入額	89,000	53,050
役員報酬	221,764	225,630
株式報酬引当金繰入額	13,553	343
給料及び手当	604,223	659,832
賞与	101,170	77,751
退職給付費用	18,398	19,884
福利厚生費	133,563	110,656
地代家賃	57,109	62,916
賃借料	31,304	29,204
旅費及び交通費	162,710	113,166
減価償却費	60,995	61,819
研究開発費	447,304	463,375
のれん償却額	36,340	8,370
貸倒引当金繰入額	△152	2,104
その他	658,100	604,490
販売費及び一般管理費合計	2,827,446	2,594,375
営業利益	730,325	337,870
営業外収益		
受取利息	1,510	1,271
受取配当金	7,436	7,533
為替差益	—	29,687
受取賃貸料	41,618	43,189
セミナー収入	11,853	5,576
受取保険金	30,529	—
助成金収入	—	29,197
雑収入	13,881	41,951
営業外収益合計	106,831	158,407
営業外費用		
支払利息	19,271	23,125
為替差損	128,701	—
賃貸収入原価	1,010	976
セミナー費用	6,373	5,034
訴訟損失引当金繰入額	17,844	—
雑損失	11,808	4,549
営業外費用合計	185,009	33,686
経常利益	652,146	462,592

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	2,368	—
投資有価証券売却益	4,616	—
受取保険金	55,133	—
特別利益合計	62,119	—
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産除却損	355	122
減損損失	238,445	—
特別損失合計	238,800	123
税金等調整前当期純利益	475,465	462,468
法人税、住民税及び事業税	310,440	122,256
法人税等調整額	△60,793	23,201
法人税等合計	249,647	145,457
当期純利益	225,818	317,011
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△141,053	180
親会社株主に帰属する当期純利益	366,871	316,830

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
当期純利益	225,818	317,011
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,278	△2,937
為替換算調整勘定	33,359	4,539
その他の包括利益合計	2,081	1,602
包括利益	227,899	318,613
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	375,076	306,333
非支配株主に係る包括利益	△147,177	12,279

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	464,817	563,437	5,308,745	△159,282	6,177,717
当期変動額					
剰余金の配当			△129,771		△129,771
親会社株主に帰属する 当期純利益			366,871		366,871
自己株式の取得				△127	△127
自己株式の処分				—	—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	237,100	△127	236,972
当期末残高	464,817	563,437	5,545,845	△159,410	6,414,689

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	92,253	△13,433	78,820	151,139	6,407,677
当期変動額					
剰余金の配当					△129,771
親会社株主に帰属する 当期純利益					366,871
自己株式の取得					△127
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△31,278	39,483	8,205	△149,342	△141,137
当期変動額合計	△31,278	39,483	8,205	△149,342	95,834
当期末残高	60,975	26,050	87,025	1,796	6,503,512

当連結会計年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	464,817	563,437	5,545,845	△159,410	6,414,689
当期変動額					
剰余金の配当			△137,880		△137,880
親会社株主に帰属する 当期純利益			316,830		316,830
自己株式の取得				△21	△21
自己株式の処分		13,210		15,695	28,905
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	13,210	178,949	15,673	207,834
当期末残高	464,817	576,648	5,724,794	△143,736	6,622,523

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	60,975	26,050	87,025	1,796	6,503,512
当期変動額					
剰余金の配当					△137,880
親会社株主に帰属する 当期純利益					316,830
自己株式の取得					△21
自己株式の処分					28,905
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△2,937	△7,559	△10,496	3,990	△6,506
当期変動額合計	△2,937	△7,559	△10,496	3,990	201,328
当期末残高	58,038	18,491	76,529	5,786	6,704,840

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	475,465	462,468
減価償却費	609,888	674,548
減損損失	238,445	-
のれん償却額	36,340	8,370
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,171	2,058
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	13,553	△37,129
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△1,000	△35,950
受取利息及び受取配当金	△8,947	△8,805
受取賃貸料	△41,618	△43,189
支払利息	19,271	23,125
為替差損益 (△は益)	39,508	△31,140
固定資産売却損益 (△は益)	△2,368	1
固定資産除却損	355	324
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4,616	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△506,871	896,590
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△182,330	△94,885
仕入債務の増減額 (△は減少)	149,619	△1,118,338
その他	212,720	120,612
小計	1,042,244	818,662
利息及び配当金の受取額	8,965	8,809
利息の支払額	△18,722	△24,202
法人税等の支払額	△234,191	△330,133
営業活動によるキャッシュ・フロー	798,296	473,135
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△19,396	△20,016
投資有価証券の売却による収入	30,337	-
有形固定資産の取得による支出	△804,966	△519,906
有形固定資産の売却による収入	11,310	1,024
無形固定資産の取得による支出	△46,539	△21,266
定期預金の預入による支出	△9	△23,515
定期預金の払戻による収入	129,672	-
その他	46,373	65,443
投資活動によるキャッシュ・フロー	△653,218	△518,236
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△745,000	505,065
長期借入れによる収入	700,000	2,380,002
長期借入金の返済による支出	△383,238	△849,834
リース債務の返済による支出	△839	△1,700
自己株式の取得による支出	△127	-
配当金の支払額	△127,517	△134,367
財務活動によるキャッシュ・フロー	△556,722	1,899,165
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,083	14,740
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△403,561	1,868,805
現金及び現金同等物の期首残高	1,374,292	970,730
現金及び現金同等物の期末残高	970,730	2,839,536

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

会計上の見積りについて

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響で、我が国においても緊急事態宣言が発令されたことや、海外において経済・社会活動が制限されたことにより、当社グループの事業活動に影響を及ぼしております。今後の新型コロナウイルス感染症の広がりや収束時期については見通しが不透明な状況にありますが、当社グループでは、来期以降は緩やかに回復すると仮定して、会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報)

当社及び連結子会社の事業は振動に関するシミュレーションシステムの製造・販売及び振動試験の受託並びにメジャリングシステムの製造・販売であり、その事業全てが振動に関する単一事業であるため、セグメント情報は記載しておりません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり純資産額	400円82銭	411円15銭
1株当たり当期純利益	22円62銭	19円48銭

(注) 1. 前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	366,871	316,830
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	366,871	316,830
普通株式の期中平均株式数(株)	16,221,308	16,268,434

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の異動

該当事項はありません。

(2) 生産、受注及び販売の状況

(生産実績)

品目	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)		当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)		対前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	8,726,043	71.2	7,965,334	70.7	91.3
テスト&ソリューションサービス	2,307,579	18.8	2,263,236	20.1	98.1
メジャリングシステム	1,218,817	10.0	1,038,279	9.2	85.2
計	12,252,439	100.0	11,266,851	100.0	92.0

(受注高実績)

品目	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)		当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)		対前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	8,303,786	69.7	8,180,703	70.8	98.5
テスト&ソリューションサービス	2,338,126	19.6	2,328,978	20.2	99.6
メジャリングシステム	1,269,526	10.7	1,047,728	9.0	82.5
計	11,911,439	100.0	11,557,410	100.0	97.0

(受注残高)

品目	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)		当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)		対前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	3,437,951	86.5	3,633,758	86.6	105.7
テスト&ソリューションサービス	248,301	6.2	268,862	6.4	108.3
メジャリングシステム	290,047	7.3	292,912	7.0	101.0
計	3,976,300	100.0	4,195,534	100.0	105.5

(販売実績)

品目	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)		当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)		対前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	8,864,972	71.8	7,984,896	70.4	90.1
テスト&ソリューションサービス	2,266,675	18.4	2,308,417	20.4	101.8
メジャリングシステム	1,216,359	9.8	1,044,863	9.2	85.9
計	12,348,007	100.0	11,338,176	100.0	91.8